

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールB（Seminar of Study B）		
ナンバリングコード	P31702	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 後期
必修・選択区分	必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P170260	クラス名	松原研究室
担当教員名	松原 かおり		
履修上の注意、 履修条件	卒業研究テーマを探るためには社会情勢に関心を持ち、自身のスキルをさらに伸ばすことで叶う課題を見つけるためにも、リアルに行われる展覧会・展示会・イベントその他、インターネットの世界だけでなく実社会で触れるコンテンツに関心を持ち、出かけ、数多く見聞きする積極性が必要です。また、チームワークで解決するスキルを身につけるためのプロジェクト参加も求めます。		
教科書	必要に応じて資料を配付します。		
参考文献及び指定図書	必要に応じて講義中に提示します。		
関連科目	研究ゼミナールA・広告デザイン・コンテンツ企画論・Webプランニング・Webデザインなど		

○基本情報		
授業の目的	研究ゼミナールBは『研究ゼミナールAやこれまでの講義で習得した内容を「社会に活かす実用的なスキル」に昇華するための準備』を行い、卒業研究にスムーズに着手することを目的とした科目です。この科目は各専門領域の教員がゼミナール形式で開講することで、学生に専門教育科目の履修だけでは不足しがちな専門教育を学ぶ上での学習方法・学習態度を身につけてもらおうと同時に、卒業研究に着手する上で必要となる専門領域に関するより高度な知識・技術の習得を目指します。	
授業の概要	学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 毎回のゼミナール時に改善点等、解説を行います。 複数回、課題の問題点や進捗状況について報告をしてもらいます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①理由のない遅刻や欠席をせず、報告、連絡、相談を適切に行うことができる。 ②専門教育を学ぶ上での学習方法・学習態度を身につける。		20点	10点
【知識・理解】	①卒業研究に着手する上で必要となる専門領域に関するより高度な知識・技術の習得をめざす。		20点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	①卒業研究に着手する上で必要なスキルを身につける。 ②課題の進捗状況や問題点等をレポート作成し、第三者にわかりやすく説明できる。		20点	5点
【思考・判断・創造】	①課題について、必要な情報の判断等ができるようになる。		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
最終報告を含むすべての報告会でのプレゼンテーションが3/4以上あり、合計点が以下の時、各評価を行います。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。(合計点が90点以上) [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。(合計点が80点以上) [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。(合計点が70点以上) [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。(合計点が60点以上) 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
研究の進捗確認として、中間発表を行なってもらいます。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	研究ゼミナールB（Seminar of Study B）	授業コード	P170260
		担当教員	松原 かおり		
学修内容					
1. 研究計画作成(1回目)					
研究ゼミナールAで計画してきた作品制作または研究の内容を指導教員と話し合い、それぞれの方向性に沿った研究テーマを決定します。					
予習	研究テーマに関する文献の調査をします。				約2時間
復習	テーマに応じた先行研究の調査と分析をします。				約2時間
2. 研究計画作成(1回目)					
研究ゼミナールAで計画してきた作品制作または研究の内容を指導教員と話し合い、それぞれの方向性に沿った研究テーマを決定します。					
予習	研究テーマに関する文献の調査をします。				約2時間
復習	テーマに応じた先行研究の調査と分析をします。				約2時間
3. 先行研究、文献の調査（2回目）					
先行研究の調査や研究テーマを通じて各自の研究、制作の方向性を探索します。					
予習	図書館やインターネットで先行研究や、作品の調査をします。				約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。				約2時間
4. 先行研究、文献の調査（2回目）					
先行研究の調査や研究テーマを通じて各自の研究、制作の方向性を探索します。					
予習	図書館やインターネットで先行研究や、作品の調査をします。				約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。				約2時間
5. 先行研究、文献の分析（3回目）					
先行研究の調査や研究テーマを通じて各自の研究、制作の方向性を探索します。					
予習	図書館やインターネットで先行研究や、作品の調査をします。				約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。				約2時間
6. 先行研究、文献の分析（3回目）					
先行研究の調査や研究テーマを通じて各自の研究、制作の方向性を探索します。					
予習	図書館やインターネットで先行研究や、作品の調査をします。				約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。				約2時間
7. 研究調査結果のまとめ（4回目）					
調査により得られた情報をまとめ、研究または制作の具体的な計画を立てます。					
予習	研究に必要な情報をまとめます。				約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。				約2時間
8. 研究調査結果のまとめ（4回目）					
調査により得られた情報をまとめ、研究または制作の具体的な計画を立てます。					
予習	研究に必要な情報をまとめます。				約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。				約2時間

○授業計画	科 目 名	研究ゼミナールB（Seminar of Study B）	授業コード	P170260
	担当教員	松原 かおり		
学修内容				
9. 仮説を立てる。作品制作の計画を立てる。(5回目)				
先行研究や作家研究の分析を通じて各自の研究、制作の計画を立てます。 調査・分析を行う研究の場合、仮説を立てます。 制作を中心とした研究の場合、作品の制作を継続します。				
予習	研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
10. 仮説を立てる。作品制作の計画を立てる。(5回目)				
先行研究や作家研究の分析を通じて各自の研究、制作の計画を立てます。 調査・分析を行う研究の場合、仮説を立てます。 制作を中心とした研究の場合、作品の制作を継続します。				
予習	研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
11. 仮説に基づき調査を行う。作品を制作する。(6回目)				
調査・分析を行う研究の場合、仮説に基づき調査を行います。まず、内容を決定し調査の準備をします。 制作を中心とした研究の場合、作品の制作を継続します。				
予習	研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
12. 仮説に基づき調査を行う。作品を制作する。(6回目)				
調査・分析を行う研究の場合、仮説に基づき調査を行います。まず、内容を決定し調査の準備をします。 制作を中心とした研究の場合、作品の制作を継続します。				
予習	研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
13. 仮説に基づき調査を行う。作品を制作する。(7回目)				
調査・分析を行う研究の場合、仮説に基づき調査を行います。まず、内容を決定し調査の準備をします。 制作を中心とした研究の場合、作品の制作を継続します。				
予習	研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
14. 仮説に基づき調査を行う。作品を制作する。(7回目)				
調査・分析を行う研究の場合、仮説に基づき調査を行います。まず、内容を決定し調査の準備をします。 制作を中心とした研究の場合、作品の制作を継続します。				
予習	研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習	教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
15. 中間発表(8回目)				
これまでの研究経過をまとめ、プレゼンテーションを行います。				
予習	研究や制作に必要な情報を収集し、中間発表の準備をします。			約2時間
復習	発表で指摘された点について検討します。			約2時間
16. 中間発表(8回目)				
これまでの研究経過をまとめ、プレゼンテーションを行います。				
予習	研究や制作に必要な情報を収集し、中間発表の準備をします。			約2時間
復習	発表で指摘された点について検討します。			約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	研究ゼミナールB（Seminar of Study B） 松原 かおり	授業コード	P170260
学修内容					
17. 調査の分析を行う。作品を制作する。（9回目） 中間発表の結果をもとに研究計画を再検討し、必要な場合は修正します。調査・分析を主とする研究は調査結果の分析を行います。制作を中心とする研究は制作を継続します。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
18. 調査の分析を行う。作品を制作する。（9回目） 中間発表の結果をもとに研究計画を再検討し、必要な場合は修正します。調査・分析を主とする研究は調査結果の分析を行います。制作を中心とする研究は制作を継続します。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
19. 分析結果を基に考察を行う。作品を制作する。（10回目） 調査・分析を主とする研究は調査結果の分析を基に考察を行います。 制作を中心とする研究は制作を継続します。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
20. 分析結果を基に考察を行う。作品を制作する。（10回目） 調査・分析を主とする研究は調査結果の分析を基に考察を行います。 制作を中心とする研究は制作を継続します。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
21. 分析結果を基に考察を行う。作品を制作する。（11回目） 調査・分析を主とする研究は調査結果の分析を基に考察を行います。 制作を中心とする研究は制作を継続します。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
22. 分析結果を基に考察を行う。作品を制作する。（11回目） 調査・分析を主とする研究は調査結果の分析を基に考察を行います。 制作を中心とする研究は制作を継続します。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について再調査をします。			約2時間
23. 考察を基に結論を導く。作品を制作する。（12回目） 調査・分析を主とする研究は、考察を基に結論を導きます。 制作を中心とする研究は作品を完成させます。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について修正をします。			約2時間
24. 考察を基に結論を導く。作品を制作する。（12回目） 調査・分析を主とする研究は、考察を基に結論を導きます。 制作を中心とする研究は作品を完成させます。					
予習		研究に必要な情報をまとめます。			約2時間
復習		教員から指摘された点について修正をします。			約2時間

○授業計画		科 目 名	研究ゼミナールB（Seminar of Study B）	授業コード	P170260
		担当教員	松原 かおり		
学修内容					
25. 研究のまとめ(13回目)					
調査・分析を主とする研究は研究結果をレポートにまとめます。					
制作を中心とする研究は制作過程についてのレポートを作成します。					
予習		補足が必要な情報を調査します。			
復習		教員から指摘された点について修正をします。			
26. 研究のまとめ(13回目)					
調査・分析を主とする研究は研究結果をレポートにまとめます。					
制作を中心とする研究は制作過程についてのレポートを作成します。					
予習		補足が必要な情報を調査します。			
復習		教員から指摘された点について修正をします。			
27. 研究の完成と最終発表の準備。（14回目）					
調査・分析を主とする研究は研究結果のレポートを完成させます。					
制作を中心とする研究は制作過程についてのレポートを完成させます。					
予習		補足が必要な情報を調査します。			
復習		教員から指摘された点について修正をします。			
28. 研究の完成と最終発表の準備。（14回目）					
調査・分析を主とする研究は研究結果のレポートを完成させます。					
制作を中心とする研究は制作過程についてのレポートを完成させます。					
予習		補足が必要な情報を調査します。			
復習		教員から指摘された点について修正をします。			
29. 最終発表（15回目）					
これまでの研究をまとめ、プレゼンテーションを行います。教員や学生からの指摘を参考に修正します。					
レポートおよび作品がある場合は作品を提出します。					
予習		最終発表の準備をします。			
復習		教員や学生から指摘された点について修正をします。			
30. 最終発表（15回目）					
これまでの研究をまとめ、プレゼンテーションを行います。教員や学生からの指摘を参考に修正します。					
レポートおよび作品がある場合は作品を提出します。					
予習		最終発表の準備をします。			
復習		教員や学生から指摘された点について修正をします。			
31.					
期末試験は行わず、発表と最終成果物の提出により評価します。					
予習					
復習					
32.					
予習					
復習					